

# 平成29年第9回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017年12月15日(金)

午後2時30分から午後4時30分まで

片瀬市民センター 第1談話室

## 《出席者》

・委員 14人(現在数24人)

欠席10人(石倉委員, 犬山委員, 大館委員, 金子委員, 川嶋委員, 齋藤委員,  
島田委員, 中川委員, 福島委員, 依藤委員)

・事務局 5人

・傍聴 0人

## 《当日資料一覧》

1. 第8回全体会議事録
2. 平成29年度第3回地区集会 実施企画(案)
3. 同 進行表(案)
4. 同 全戸配布チラシ(案)
5. 同 進行係からの質問項目(案)
6. 地域課題について(アンケート)の再提出について(依頼)
7. 平成29年度片瀬地区地域活動・課題・まちづくり事業一覧
8. 地域課題の掘り起こし検討資料
9. 平成30年度郷土づくり推進会議公募委員の募集について
10. 同 募集及び選考要領
11. 同 応募用紙(平成30年度用)
12. 同 全戸配布チラシ(案)

## 1. 開会

## 2. 会長あいさつ

## 3. 報告

- (1) 平成29年度第8回全体会(11/21)について  
事務局から説明し, 確認した。
- (2) 各部会からの報告  
報告無し
- (3) 各課題別検討ワーキングからの報告  
報告無し

(4) 各地域団体等からの報告(トピック)

- ・ 畠山委員(江の島振興連絡協議会)から、江の島大橋の自転車道工事について、進捗が遅れていることが報告された。
- ・ 長坂委員(支援フォーラム)から、12月15日に片瀬中学校1年生が阪神淡路大震災において、慰霊の蠟燭にメッセージを入れる作業を行ったことが報告された。

(5) その他

#### 4. 議題

(1) 第3回地区集会について

- ・ 役員会での検討内容を踏まえ、トークセッション形式で地区集会を行うことを確認した。
- ・ トークセッションでされる話題等については、資料を基に委員、各部会等で随時検討する。委員から新しい話題が提供してもらえるとセッションの幅が広がる。
- ・ 各質問への回答は各部長判断で、部長一人で考えるか、部会で考えるか等の対応を検討する。
- ・ 各部会ごとの事業数は異なり、話題によっては特定の部会・事業に対してのみ振られることもある。
- ・ トークの途中に参加者のコメントを入れるのは難しいのでは、また、参加者からまち協全体に関する意見も拾って欲しいとの意見があった。
- ・ 全戸配布チラシについて、まち協の主旨や取組内容、各地区集会のテーマについて掲載して欲しい旨の要望があった。
- ・ チラシは12月22日(金)までに委員全員で内容チェックを行い、意見があれば事務局に伝える。12月25日(月)に会長、広報部長・副部長による最終チェックを行い、チェック後に印刷する。1月19日(金)全戸配布。

(2) 組織及び活動計画について

- ・ 以前実施したアンケート結果等を委員に提示し、再度アンケートへの回答を依頼した。  
12月25日(月)締切。

(3) その他

#### 5. 情報提供

(1) 平成30年度郷土づくり推進会議公募委員の募集について

- ・ 事務局から募集について説明を行った。
- ・ 一部議論があった。  
(長谷川委員)市長の裁量として再任回数は3期以上に変更することも出来るはずだが。  
(金子(センター))再任回数を変更する理由があるようであれば示して欲しい。  
(長谷川委員)新しい地域人材の発掘も大切だが、能力のある人には残ってもらうことも地域の利益に寄与するのでは。  
(金子(センター))地域の裁量によるが、それは地域内で議論して欲しい。  
(長谷川委員)公募委員の方々には話を聞いて欲しい。

(村山(センター))年明けから聞いていく予定。

(岡田委員)委員定数に規定は？

(金子(センター))30人以内となっている。地域団体の委員が16名いるので、公募は最大14名となる。公募の人数が少ないのは困るところだが。

## 6. その他

### (1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第10回役員会 1月11日(木) 18:30~20:30 市民センター第2談話室

第10回全体会 1月26日(金) 18:30~20:30 市民センター第1談話室

・閉会の直前に発言があったため、記す。

(阿井委員)青少年居場所事業のサポーターへの謝礼について、どのように評価して予算取りをしているのか、青少年はどのくらい利用しているのか、6割くらいの日は来ていないのではないか、事業として低調なのに継続しているのは不誠実ではないか、青少年が来ないのであれば事業主旨から外れているのではないか。

(金子・與安(センター))藤沢市から直接支払っているのではなく、補助金の中から支払われている。青少年健全育成部会の中で、阿井委員から提議いただいたことについては、課題と捉えて検討することにしていく。行政はその検討結果を踏まえて考えていきたい。

## 7. 閉会

以上